

虫除け

ムシヨケ クリーンカラー

虫除け機能を有する
内装用仕上げ塗料(つや消しタイプ)として
新しい可能性をご提案します。



塗り替えが簡単な着色タイプの虫除け塗料

ムシヨケクリーンカラー

健康・安全・快適な生活空間の実現に向けて
不快な害虫をよせつけない

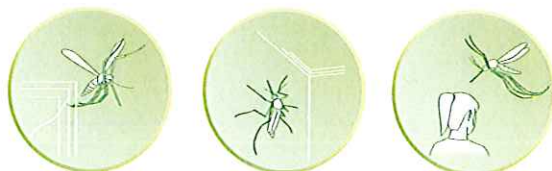
特長

1 止まったところで効果を発揮

虫除け成分(ピレスロイド系薬剤)配合により、塗装面に虫がとまることで(接触することで)、神経系に影響を与え(不快に感じて)、虫が寄りつきにくくなります。

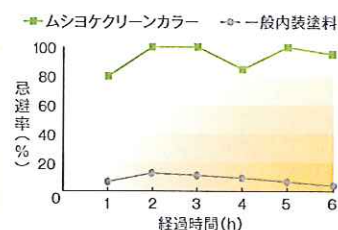
》居室に侵入後の虫の動き

多くの不快な虫は、飛んでいる時間より、壁や天井に止まっている時間の方が長い性質があります。



①部屋に侵入 > ②壁や天井に止まる > ③飛ぶ

■ ハイロユスリカの忌避率



2 人や動物に安全

成分は人や動物に対して毒性が低く、空気中にも漂わないので安心です。

3 つや消し着色タイプ

着色タイプの塗料なので、今の塗膜からの塗り替えができます。*つや消しタイプのみを設定です。

4 塗装が簡単

刷毛やローラーで簡単に塗ることができます。水性塗料のため塗装の際の臭いも気になりません。

5 防火認定

国土交通省防火認定材料NM-8585、QM-9816、RM-9364(合成樹脂エマルジョンペイント)取得しています。

6 ホルムアルデヒド 放散等級F☆☆☆☆を取得しています。

感染症予防が社会の課題

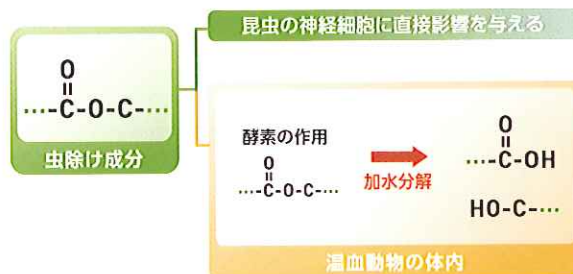
クモや羽アリ、蛾などが部屋の壁にとまっていると不快に感じるものです。関西ペイントは、部屋の壁に塗装するだけで不快な害虫が寄り付きにくくなる、着色タイプの塗料「ムシヨケクリーンカラー」を開発いたしました。高性能かつ虫除け機能も有しておりますので、ショッピングモールなど人が多く集まる大型施設における改修工事などに最適な塗料です。



安全性

恒温動物（ほ乳類・鳥類）には毒性が低い虫除け成分を使用

人や動物などのほ乳類や鳥類においては、虫除け成分（ピレスロイド系薬剤）の分子中のエステル部分が、カルボキシエステラーゼという酵素によって分解、無毒化されます。昆虫はこの酵素はるかに少ないため、ほとんど分解されずに効力を発揮します。



ニコチンやカフェインに比べて低い毒性

ムシヨケクリーンカラーに含有される虫除け成分（ピレスロイド系薬剤）は、毒性の低い成分です。経口投与での半数致死量を調べたところ、ニコチンやカフェインに比べて大きい半数致死量の値を示しました。

■ 経口投与での半数致死量

物質名称	半数致死量(mg/kg体重)	含有するもの・用途
ニコチン	1~7	タバコ
カフェイン	200	茶・コーヒー
ピレスロイド系薬剤	430~470	ムシヨケクリーンカラーに含有
塩化ナトリウム	3000~3500	食塩

半数致死量：物質の急性毒性の指標。投与した動物の半数が死亡する用量で、数字が小さいほど毒性が強いことを示す。

塗膜性能

項目	ムシヨケクリーンカラー	品質
容器の中での状態	✓ 合格	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一樣になるものとする。
塗装作業性	✓ 合格	2回塗りで、塗装作業に支障があってはならない。
低温安定性 (-5℃)	✓ 合格	変質してはならない。
乾燥時間	標準状態	2時間以内
	5℃	4時間以内
塗装の外観	✓ 合格	塗膜の外観が正常であるものとする。
隠蔽率(白および淡彩)	✓ 合格(98%)	93%以上
耐水性	✓ 合格	96時間浸したとき異常がないものとする。
耐アルカリ性	✓ 合格	48時間浸したとき異常がないものとする。
耐洗浄性	✓ 合格	500回の洗浄に耐えるものとする。

- 容量:16kg、4kg
- つや:つや消し
- 色:白および淡彩色(つや消しのみ)

■ 主な適用素材

コンクリート、モルタル、PC板、押出成形板、ケイカル板、ブロック、スレート、木毛板、木部、鉄部、塩ビクロス面、石膏ボード等(素材によっては、シーラー塗装が必要です)

■ 標準塗装仕様

素地調整	平	塗替面: ●ごみ、汚れ、埃などを除去し清浄な面としてください。	リ	塗替面: ●浮き膜を除去し、その周辺もケレンしてください。
	滑面	塩ビクロス面: ●クロスのめくれ、浮き、破れなどを補修し、油污れなどは中性洗剤で拭き取り後水拭きし、乾燥した清浄な面としてください。	シン面	●沈殿物、よごれ、ごみ、カビなどを除去し清掃してください。

下塗	それぞれの素地に対する主な適用下塗は以下の通りです。 【コンクリート、モルタル、スレート、ブロック、石膏ボード】:「エコカチオンシーラー」「EPシーラー」など 【PC板、押出成形板】:「浸透形Mシーラー」 【ケイカル板】:「エポMシーラー」「水性ケイカルシーラー(内部の場合)」 【鉄部、旧塗膜SOP】:「アクアマックスEX」「ザウルスEXII」
----	---

	塗料・処置	標準所要量(kg/m ² /回)	希釈剤	希釈率(重量%)	塗装間隔(23℃)	塗装方法	
上塗(平滑面)	上塗(1回目)	Mシヨケクリーンカラー	0.12~0.14	上水	0~10	2時間以上7日以内	ローラー、はけ
	上塗(2回目)	Mシヨケクリーンカラー	0.12~0.14	上水	0~10	—	ローラー、はけ
上塗(リシン面)	上塗(1回目)	Mシヨケクリーンカラー	0.15~0.25	上水	0~10	2時間以上7日以内	ローラー、はけ
	上塗(2回目)	Mシヨケクリーンカラー	0.15~0.25	上水	0~10	—	ローラー、はけ

注)防火材料認定の塗装仕様は、「平滑面」が対象で、「標準所要量0.14kg/m²/回以下」となります。標準所要量・塗り付け量の定義は、JASS18に準拠しています。

施工上の注意事項

- ①太陽光が直射するような部位への施工はなるべく避けてください(この場合、効果持続性は室内より劣ります)。
- ②旧塗膜に塗装する場合には、必ず指定のシーラーにより下塗してください。
- ③調色は、淡彩色のみの対応となります。
- ④不快な虫の寄りや侵入をすべて防げるものではありません。
- ⑤使用環境により虫除け効果の持続性が異なります。
- ⑥カブト・クワガタ虫のペレット虫や両生類・爬虫類・魚類等にも影響があります。塗膜に近づけないようにしてください。
- ⑦気温5℃以下、湿度が85%以上または換気が十分でなく、結露が想定される場合は、塗装を避けてください。
- ⑧塗膜の塗装で降雨や降雪のおそれがある場合は塗装を避けてください。
- ⑨ゴムパッキン、プラスチックなど可塑性を含むものには塗膜がはがれやすいように注意してください。
- ⑩シーリング面への塗装は、塗膜の汚染、剥離、収縮割れなどの不具合を起こすことがありますので、行わないでください。
- ⑪塗装後、24時間以内に降雨結露の影響を受けると、白化、しみが残ることがあります。
- ⑫長時間水が滞留する場所では塗膜の白化、膨れなどが発生することがあります。
- ⑬常に結露が発生する用途、場所への使用は避けてください。
- ⑭各工程の塗装間隔は、所定の時間を厳守してください。
- ⑮素地の乾燥は十分に行ってください(含水率8%以下、pH10以下)。
- ⑯開缶後よくかきまぜて均一してから使用してください。開缶過ぎは揮発力不足、仕上り不良などが起こりますので注意してください。
- ⑰補修塗料が必要な場合がありますので、補修用塗料をあらかじめ確保してください。
- ⑱はけ塗りとローラー塗りが混在する場合、肌質が異なるため若干の色差がでますので、はけ塗りの部分は希釈を少なくして塗装してください。
- ⑲塗装用機はできるだけ早く洗浄してください。固まった場合はラッカーシンナーで洗浄してください。
- ⑳旧塗膜に発生している藻・かびは、洗浄などで必ず施工前に除去し清浄な面としてください。付着阻害を起こすおそれがあります。
- ㉑油汚れの古い場合は割れ、はがれを起こす場合がありますので中性洗剤でしっかり油分を落としてから施工してください。
- ㉒素地の状態が粗面であったり、塩化ビニールクロス模様による凹凸が大きい場合、塗布量が多くなります。
- ㉓低クロスや汚染防止クロス(シリコン加工され水をはじくクロス)には塗装できません。
- ㉔旧塗膜が汚染性塗料の塗り替えには使用しないでください。
- ㉕濃い色のある素材(コンクリート、モルタル、ケイカル板など)に塗装する際は、適切なシーラーを使用してください。

※本品は、防除用医薬部外品ではございません。

ご使用上の注意事項

下記の注意事項を守ってください。詳細な内容については安全データシート(SDS)をご参照ください。

- 取り扱いは作業中・乾燥中ともに換気の良い場所で使用し、粉じん・ヒューム・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。必要な保護具(帽子・保護メガネ・マスク・手袋等)を着用し、身体に付着しないようにすること。
- 吸入に関する危険有害性情報の表示がある場合、有機ガス用防毒マスク、又は、送気マスクを着用すること。又、取り扱い作業場所には臭気排気装置を設けること。
- 皮膚接触に関する危険有害性情報の表示がある場合、顔中・スリッパ・長袖の作業着・前掛けを着用すること。
- 本来の目的以外に使用しないこと。
- 指定材料以外のものとは混合(多液品の混合・希釈等)しないこと。
- 缶の取っ手を持って揺ったり、取っ手をロープやフックで吊り下げたりしないこと。
- 取り扱いは、洗剤、手洗い、うがい、及び、鼻孔洗浄を十分行うこと。
- 使用済みの容器は、火気、浴槽、加熱を避けること。
- 本品の付いた布類や本品のかす等は水に浸して処分すること。
- 目に入った場合 直ちに、多量の水で洗うとともに医師の診察を受けること。
- 皮膚に付着した場合 直ちに拭き取り、石けん水で洗い流し、痛みや外傷等がある場合は、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合 空気の清浄な場所で安静にし、必要に応じて医師の診察を受けること。
- 飲み込んだ場合 直ちに医師に連絡すること。無理に吐かせないこと。
- 湧出時や飛散した場合は、砂、布類(ウエス)等で吸い取り、拭き取る。
- 火災時には、炭酸ガス、泡、又は、粉末消火器を用いること。
- 指定容器を使用し、完全にふたをして湿気のない場所に保管すること。直射日光、雨ざらしを避け、貯蔵条件に基づき保管すること。子供の手の届かない場所に保管すること。又、関連法規に基づき適正に管理すること。
- 本品の付いた布類や本品のかす、及び、使用済み容器を廃棄するときは、関連法規を厳守の上、産業廃棄物として処分すること。(排水路、河川、下水、及び、土壌等の環境を汚染する場所へ廃棄しないこと。)
- 本製品は揮発性の化学物質を含んでいますので、塗装直後の引渡しの場合は、ご主様に対して安全性に十分に注意を払うように指導してください。
- 例えば、不特定多数の方が利用される施設などの場合は、立看板などでペンキ塗り立てである旨を表示し、化学物質過敏症ならびにアレルギー体質の方が接することのないようにしてください。

関西ペイント販売株式会社 関西ペイントホームページ www.kansai.co.jp

※製品改良のため仕様は予告なしに変更することもありますのでご諒承ください。

北海道 TEL(0133)64-2424 FAX(0133)64-5757 東京 TEL(03)5711-8905 FAX(03)5711-8935 中国 TEL(082)262-7101 FAX(082)264-3285
東北 TEL(022)287-2721 FAX(022)288-7073 中部 TEL(052)262-0921 FAX(052)262-0981 四国 TEL(0877)24-5484 FAX(0877)24-4950
北関東信越 TEL(028)637-8200 FAX(028)637-8223 大阪 TEL(06)6203-5701 FAX(06)6203-5603 九州 TEL(092)411-9901 FAX(092)441-3339

(17年07月04刷PBW) カタログNo.810